

S/5 患者モニター

洗浄・消毒について

ユーザーマニュアル(M1126243)「クリーニングとメンテナンス」より抜粋

クリーニングとメンテナンス

毎日および患者毎	1ヶ月毎	6ヶ月毎
<ul style="list-style-type: none"> モニタ表面を清拭してください。 ECG トランクケーブル、NIBP カフ、ケーブル、SpO₂ センサを清拭してください。過剰な薬剤の使用を避けます。 気道内や観血的に用いるアクセサリはすべて新品と交換するか、滅菌してください。 リューザブル体温プローブをクリーニング、消毒、または滅菌してください。 D-fend ウォータトラップの水を捨ててください。 患者毎に BIS センサを交換してください。 患者毎にエントロピーセンサを交換してください。 アクセサリ、ケーブル、モニタの部品が清潔で破損していないことを確認してください。 	<ul style="list-style-type: none"> モニタ背面パネル、F-CU5(P) および F-CPU、エクステンションフレーム、ガスマジュール前面パネルのファンフィルタを点検してください。必要に応じて清拭してください。 フィルタを外してください。 洗剤液の中で洗浄し、乾燥させてください。圧縮空気は使用しないでください。 フィルタが破損している時は交換してください。 後記の要領で、ガス交換の校正を行ってください。 D-fend ウォータトラップは、2ヶ月毎、あるいは‘交換！ D-fend’のメッセージがモニタに表示されたら交換してください。 	<ul style="list-style-type: none"> 後記の要領で、ガスマニタリングの校正を行ってください。 CPU バックアップバッテリを点検してください。 <ol style="list-style-type: none"> モニタの電源を入れ、トレンドデータを確認してください。 モニタの電源を切り、15分未満そのままオフにしてください。 モニタの電源を再び入れ、直前のトレンドデータが保存されていることを確認してください。保存されていない場合は、サービススタッフに連絡してください。
使用できる洗剤	使用できる消毒薬	禁忌
<ul style="list-style-type: none"> 低刺激性の医療用洗剤 	<ul style="list-style-type: none"> エタノール イソプロピルアルコール 塩素系化合物 グルタルアルデヒド 	<ul style="list-style-type: none"> 次亜塩素酸塩、アセトン、フェノール系、アンモニア系を基とするクリーナーを使用しないでください。 本体やパーツをオートクレーブにかけないでください。 本体やパーツは液体に浸さないようにし、液体が内部に入らないようにします。 モニタのアウトレットや接続したチューブに圧縮空気をあてないでください。 研磨性クリーニング化合物、器具、または表面の粗い材料は使用しないでください。

注記：アクセサリのクリーニング、消毒、および滅菌の詳細については、各アクセサリに付属の使用説明書または『サプライ & アクセサリ』のカタログをご覧ください。ディスポーチャブルアクセサリは再使用しないでください。

包括的な点検

『Technical Reference Manual』 を参照してください。